

フォトボイス
Photo Voice展と集い
(撮影者の話を聴く会)

女性たちの写真と声が伝える 東日本大震災

3月14日(月)～3月31日(木)

9:00～21:00 (最終日は14時まで)「エセナおおた」1階展示コーナー

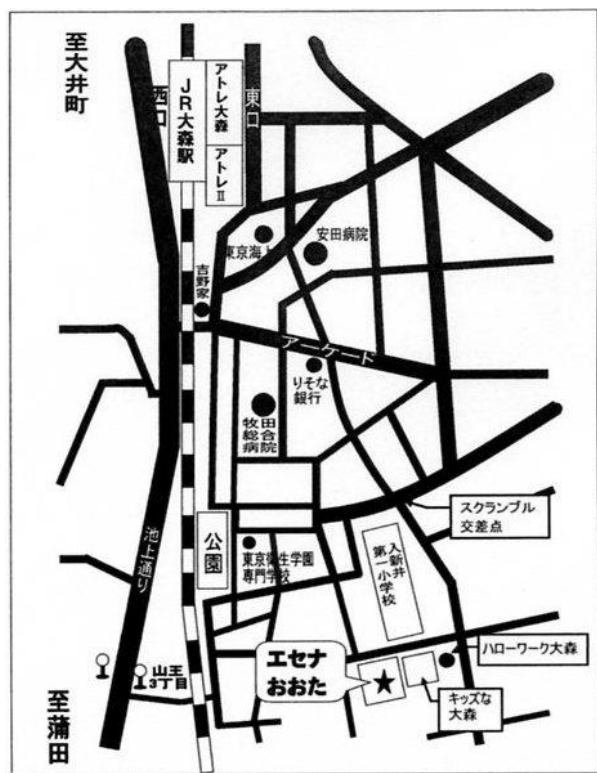
震災後、被災地の女性たちが日々の生活や仕事・ボランティアなどの場で写真を撮り、グループで語り合っ、写真に「声」(メッセージ)を添える「フォトボイスプロジェクト」が福島県、宮城県、岩手県でスタートし、2014年には首都圏でも始まりました。

写真と「声」は一人ひとりの体験であるとともに地域や社会全体の課題を伝える貴重な記録です。語り合う、発信する、話し合いを重ねる中で、メンバーは伝えたいことを整理して「声」を作ってきました。5年間の様々な思いが詰まった写真展です。



雨の日、一人登校する我が子。
福島の小学校へ入学するはずだったが…。
何となく寂しげな後ろ姿…どんな思いで学校へ向かっているのだろう。慣れない土地での生活、親子三人歩みだしたところである。

2014年4月 東京大田区自宅近くにて撮影



主催:大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」

共催:NPO 法人 フォトボイスプロジェクト

フォトボイス仙台